

東海女子大学研究業績一覧

2006 年 1 月～ 12 月

研究業績を学科別に氏名の五十音順に掲載し、著書、論文、翻訳、調査報告等は、
【「書名または論文名」共著者名、発行所、雑誌名巻号, pp. ○○-△△.】を、学
会発表、講演、公演、展覧会等は、【発表者・演者・出品者名、題名、学会・主催
団体名、開催場所、発表月】を記載することとした。

学 長

大 森 正 英 (OMORI Masahide)

- 〈著書〉『新・健康学』(共著)、㈱みらい、4月1日、2006年
- 〈著書〉『介護職・福祉職のための医学用語辞典』(大森正英 編集代表、共著)、
中央法規出版㈱、12月1日、2006年
- 〈研究発表〉「音楽療法における反応性の研究」(共同発表)、第52回東海公衆衛生学会学術大会、
愛知健康の森健康科学総合センター、愛知県知多郡東浦町、7月22日、2006年
- 〈研究発表〉「ストレスと生活習慣」(共同発表)、第52回東海公衆衛生学会学術大会、
愛知健康の森健康科学総合センター、愛知県知多郡東浦町、7月22日、2006年
- 〈研究発表〉「食を中心とした日常生活と健康状態の関連について」(共同発表)、
(社)日本家政学会中部支部第51回大会研究発表要旨、名古屋文化短期大学、名古屋市、9月9日、
2006年
- 〈研究発表〉「女子大学生のダイエットと食生活に関する研究」(共同発表)、
第65回日本公衆衛生学会、富山県民会館、富山市、10月26日、2006年
- 〈研究発表〉「女子大学生のストレス強度と生活習慣の関連について」(共同発表)、
第65回日本公衆衛生学会、富山県民会館、富山市、10月26日、2006年
- 〈研究発表〉「音楽療法に関する基礎的研究－音楽聴取時の気分と感情反応との関連について－」
(共同発表)、第65回日本公衆衛生学会、富山県民会館、富山市、10月26日、2006年
- 〈研究発表〉「地域の健康づくり活動の成果(ウェルネス短期大学の活動)」(共同発表)、第65回
日本公衆衛生学会、富山県民会館、富山市、10月27日、2006年
- 〈その他〉巻頭言「かけがえのない異国留学体験」、留学生交流ニュース World Gifu, no.15,
岐阜地域留学生交流推進協議会、1月、2006年
- 〈その他〉論壇「新たな発展の可能性を秘めた教育機関」、全私学新聞、3月23日、2006年
- 〈その他〉「わが校の建学の精神」、私学時代、11月、2006年

総合福祉学部総合福祉学科

芦 田 麗 子 (ASHIDA, Reiko)

- 〈テキスト〉「第4章 家族支援の理論と実践」望月彰編『子どもの社会的養護－出会いと希望のか
けはし』建帛者、pp.47-60.

天 沼 香 (AMANUMA, Kaoru)

- 〈著書〉『方言生活徹底講座』、黎明書房、3月(ちなみに、本書の表紙絵、挿絵は、本学教授、高畠
純画伯の手になるものであり、ほとんどこれは、文章担当が天沼、絵担当が高畠教授という共著

に等しい一冊である)。

〈論文〉「移民のモチベーションに関する研究序説～オーラル・ヒストリー, コレクティブ・バイオグラフィー, ペルソナグラフィー, パーティシパント・オブザベーション～」『東海女子大学紀要』第26号, pp.1～13.

〈論評〉「団塊の世代って言うな!～『個』のあり方尊重を～」『岐阜新聞』サンデーコラム, 3月12日付朝刊.

〈論評〉「中韓との関係悪化～国益, 民益にも反する」『岐阜新聞』サンデーコラム, 6月11日付朝刊.

〈論評〉「裏金問題への批判～県職員は強く自覚を～」『岐阜新聞』サンデーコラム, 9月10日付朝刊.

〈論評〉「『いじめ予防学』事始め～重大な犯罪は別名を～」『岐阜新聞』サンデーコラム, 12月3日付朝刊.

〈新聞インタビュー〉「識者指摘: 意識改革に取り組み・OBは責任を感じよ」, 『読売新聞』, 9月29日付朝刊.

〈TVインタビュー〉「日本の『家』の概念, 『家族』の概念, 『家訓』の持っている意味合い」(事前インタビュー), フジテレビ「日本教育白書」, 11月11日.

〈講演〉「日本の人間関係としての『頑張り』と『思いやり』」, 神奈川県横浜市, 正興寺, 7月18日.

〈講演〉「日本の人間関係としての『思いやり』について考える」, 愛知県一宮市, 起工業高校, 11月14日.

後 山 恵理子 (USHIROYAMA, Eriko)

〈論文〉「民生委員活動の活性化と意識の向上」『人間関係学研究』第7号, 大妻女子大学人間関係学部紀要, pp.179-186.

岡 本 真理子 (OKAMOTO, Mariko)

〈作品〉「ホワイトベル浜松志都呂店基本設計」(株) ベルクリエイト, 鉄骨2階, 499.32 m²

〈作品〉「川合金属彫刻所基本設計」(株) 川合金属, 鉄骨2階, 235.97 m²

〈講演〉「世界の景観—まち, むら, そして人々のくらし—」東海農政局, 土地改良専門技術者研修会, 12月

〈講演〉「中部圏における都市景観のあり方」(社) 中部開発センター, シンポジウムパネリスト, 7月

〈社会活動〉

1. 環境関係

環境影響評価審査 (国土交通省中部地方整備局, 愛知県・岐阜県), 環境審議 (愛知県) 他

2. 都市計画関係

開発審査, 土地利用審査, 風致地区審議 (以上岐阜県) 他

3. 景観関係

景観審議, 検討 (農水省東海農政局, 岐阜県, 名古屋市, 各務原市, 犬山市) 他

4. 建築関係

建築審査 (各務原市), 公共デザイン審査 (岐阜県), 岐阜県・名古屋市, 岐阜市における公共建築設計にかかるコンペ審査, 公共建築賞審査, 名古屋市文化財調査他

小 高 良 友 (KODAKA, Yoshitomo)

〈論文〉「自分を変えたい学生にとっての社会福祉学の可能性」, 『東海女子大学紀要』25, pp.31-37.

鈴木 武 幸 (SUZUKI, Takeyuki)

- 〈著書〉「介護職・福祉職のための医学用語辞典」共著（大森正英代表編集），中央法規，12月．
- 〈論文〉『『障害者自立支援』と社会福祉実践をめぐる ― 一本当に援助が必要な人に援助がいきわたるように―』、『東海女子大学紀要』第25号，pp.39-53，3月．
- 〈シンポジウム〉「富士シンポジウム『地域医療を考える』―富士市の医療向上のために」，静岡県富士市地域医療を考える会主催，ラホール富士（静岡県富士市），6月
- 〈講演〉「“社会福祉ってなに” ― 自分と向き合うこと―」，静岡県私立藤枝順心高等学校出張講義（連続2回），静岡県藤枝市私立順心高等学校，5月
- 〈講演〉「思春期・生徒へのかかわり方」，岐阜県美濃加茂市立西中学校父母会主催，美濃加茂市立西中学校，10月
- 〈研修会〉「クラス指導における生徒への対応」，研修講師，美濃加茂市立西中学校教職員，美濃加茂市立西中学校，8月
- 〈研修会〉「生徒にかかわる問題を訴える父母への対応」，研修講師，可児市立蘇南中学校教職員，可児市立蘇南中学校，8月
- 〈講習会〉『『社協ホームヘルパー養成研修2級課程』，『生活援助の方法』』，講習講師，各務原市社会福祉協議会，各務原市川島会館研修室，5月及び11月

高 野 盛 光 (TAKANO, Morimitsu)

- 〈論文〉「幼稚園におけるパソコン教育事例」『東海女子大学紀要』第25号，pp.139-149.
- 〈学会発表〉高野盛光，今井昌彦「東海女子短期大学附属東海第一幼稚園におけるパソコン教育事例研究」，中部教育学会第55回大会，愛知県立大学，6月
- 〈学会発表〉今井昌彦，高野盛光「学・官・民（NPO）協働教育体制の構想Ⅴ―「クレイ・アニメーション制作」教育実践―」，中部教育学会第55回大会，愛知県立大学，6月

高 畠 純 (TAKABATAKE, Jun)

- 〈絵本〉『おとなりさん』（きしらまゆこ・作），BL出版．
- 〈絵本〉『顔色』臺灣麥克，日本名『いろ』の台湾翻訳版．
- 〈絵本〉『Hello Hello』，Kane/Miller，日本名『もしもし…』のアメリカ翻訳版．
- 〈絵本〉『十二支のことわざえほん』，教育画劇．
- 〈童話〉『さんぽひもの はつこい』（二宮由紀子・作），文研出版．
- 〈童話〉『ランランらくご ぞろぞろ』（斉藤洋・文），あかね書房．
- 〈童話〉『白狐魔記 戦国の雲』（斉藤洋・作），偕成社．
- 〈季刊誌〉「ぼくたちの夏休み日記」『飛ぶ教室』夏号，光村図書，pp.169-184.
- 〈月刊誌〉「4 ページえほん・これはなあに？」『おひさま』1月号，小学館，pp.56-59.
- 〈月刊誌〉「4 ページえほん・はる」『おひさま』3月号，小学館，pp.58-61.
- 〈月刊誌〉「4 ページえほん・ぴよぴよわんわん」『おひさま』5月号，小学館，pp.68-71.
- 〈月刊誌〉「4 ページえほん・ティーシャツ」『おひさま』7月号，小学館，pp.64-67.
- 〈月刊誌〉「4 ページえほん・どこかで」『おひさま』9月号，小学館，pp.50-53.
- 〈月刊誌〉「4 ページえほん・さかをおりたら」『おひさま』11月号，小学館，pp.56-59.
- 〈イラストレーション〉『天沼香の方言生活徹底講座』（天沼香・著），黎明書房．
- 〈イラストレーション〉『悠々ぎふ』の表紙絵とことば，岐阜新聞，1月号～12月号．
- 〈イラストレーション〉『2007年カレンダー』，絵本館．
- 〈イラストレーション〉『2007年カレンダー』，美濃加茂文化の森．

〈イラストレーション〉『2007 年カレンダー』, 香川銀行。
 〈イラストレーション〉ユナイテッド航空広告のための地下鉄ラッピング車両 (名古屋市)。
 〈テレビ放送〉「おとなりさん」『てれび絵本』, NHK 教育テレビ, 9 月 7 日。
 〈テレビCM〉『日本ガイシ』CM アニメ。
 〈講演〉「絵本はこんなにおもしろい」, 三井アーツ主催, 愛知県三好町, 三井アーツ, 1 月。
 〈講演〉「絵本はワッハッハ」, ちいさいうち主催, 岡崎市, 長誉館, 3 月。
 〈講演〉「イメージのおもしろさ」日本出版販売 (株), 日本児童図書出版協会主催, 鹿児島市, オロシティ, 7 月。
 〈講演〉「絵本の絵から, ことばから—イメージの力—」, 子どもの本の教室, 横浜市, 港南地区センター, 9 月。
 〈講演〉「絵本はワッハッハ」, 絵本の店あつぷっぷ主催, 福岡県太宰市, あつぷっぷ, 10 月。
 〈ワークショップ〉「色紙でおべんとうづくり」瑞穂市図書館主催, 岐阜県瑞穂市, 瑞穂市図書館, 3 月。
 〈ワークショップ〉「たとえば流木」こども芸術村主催, 岐阜県関市板取, 21 世紀の森, 9 月。
 〈ワークショップ〉「色紙でおべんとうづくり」ほほえみ家族主催, 岐阜県下呂市, 下呂市金山公民館, 11 月。
 〈ワークショップ〉「クリスマスの飾り」美濃加茂文化の森主催, 岐阜県美濃加茂市, 美濃加茂文化の森, 12 月。

浜 田 美佐子 (HAMADA, Misako)

〈講演〉「通訳技法により英語力をアップさせましょう! —リーディング・スピードを上げましょう!」(東海女子短期大学生涯学習センター主催, 5 月)。
 〈講演〉「通訳技法により英語力をアップさせましょう! —リピートしましょう!」(東海女子短期大学生涯学習センター主催, 6 月)。
 〈講演〉「通訳技法により英語力をアップさせましょう! —シャドウィングしましょう!」(東海女子短期大学生涯学習センター主催, 6 月)。
 〈講演〉「通訳技法により英語力をアップさせましょう! —区切り聞きしましょう!」(東海女子短期大学生涯学習センター主催, 6 月)。
 〈講演〉「通訳技法により英語力をアップさせましょう! —頭ごなし訳をしましょう!」(東海女子短期大学生涯学習センター主催, 7 月)。
 〈講演〉「各務原市立川島中学校大学一日入学—あなたと、英語の音に耳を傾ける時」(東海女子大学, 10 月)。
 〈講演〉「原書で読む『赤毛のアン』—モンゴメリーと風景描写: 小さなコミュニティ」(東海女子短期大学生涯学習センター主催, 10 月)。
 〈講演〉「原書で読む『赤毛のアン』—プリンス・エドワード島とアン: 想像力」(東海女子短期大学生涯学習センター主催, 11 月)。
 〈講演〉「原書で読む『赤毛のアン』—「癒し」としての力をもつ小説: 『赤毛のアン』」(東海女子短期大学生涯学習センター主催, 12 月)。
 〈講演〉「原書で読む『赤毛のアン』—大人として『赤毛のアン』を読む時: マリラ/アン、マリラ/マシュー、マリラ/リンド」(東海女子短期大学生涯学習センター主催, 12 月)。
 〈講演〉「出張講義—英語で楽しもう!: リズムが理解を深めます」(愛知県立一宮興道高等学校, 12 月)。

林 信 治 (HAYASHI, Nobuharu)

〈論文〉「地域住民の健康を含めた現在の生活状況と将来安心して暮らすために重要と思う個人・社会資源」, 高田谷久美子・飯島純夫・佐藤みつ子・渡邉タミ子・荻野陽子, 山梨大学看護学会誌 第5巻 第1号, pp.37～42.

〈講演〉「介護福祉士をとりまく最近の動向」, 山梨県介護福祉士会主催初任者研修会, 帝京医療福祉専門学校, 11月

文学部総合文化学科

林 紕さ子 (HAYASHI, Hisako)

〈展覧会〉林 紕さ子 「5Works 展」 名古屋市政資料館 5月

藤 澤 隆 子 (HUJISAWA, Takako)

〈論文〉「文殊菩薩像と律宗」 戒律文化研究会 『戒律文化』 第4号 pp.48-70.

人間関係学部心理学科

阿 部 俊 彦 (ABE, Toshihiko)

〈著書〉「阪神淡路大震災遺児と心のケア」『喪失と生存の社会学』 樽川典子編 有信堂高文社 pp.156-182. (印刷中)

〈論文〉「阪神淡路大震災における『復興』ストーリーと震災遺児家庭」 東海女子大学紀要 第25号 pp.65-72.

今 井 秀 周 (IMAI, Hidenori)

〈論文〉「遼の祭天地について」, 『東海女子大学紀要』 第25号, pp.1-9.

大 平 晃 久 (OHIRA, Teruhisa)

〈論文〉「創出されたヘリテージー岐阜県可児市明智城跡を事例にー」, 東海女子大学, 東海女子大学紀要 25号, pp.55-63.

〈学会発表〉ベトナム・ホイアンと近代の日本ー日本町と南進論ー, 2006年人文地理学会大会, 近畿大学, 11月.

川 口 豊 (KAWAGUCHI, Yutaka)

〈研究発表〉「音楽療法における反応性の研究」(共同発表), 第52回東海公衆衛生学術大会, 愛知健康の森健康科学総合センター, 愛知県知多郡東浦町, 7月22日, 2006年

〈研究発表〉「音楽療法に関する基礎的研究ー音楽聴取時の気分と感情反応との関連についてー」(共同発表), 第65回日本公衆衛生学会, 富山県民快感 f, 富山市, 10月26日, 2006年

〈教科書執筆〉「保育学生・保育者のための子どもの音楽」(共著, 第I章ー3, 第II章ー3), 懶教育芸術社, 7月

〈講演〉「西洋のオペラと日本の伝統芸能」 東海女子大学・東海女子短期大学学術交流集会, 東海女子大学図書館大セミナー室, 10月

〈公演〉能「野宮」公演で小鼓を担当, 星諷会, 日本昭和村能舞台, 5 月

〈公演〉能「井筒」公演で小鼓を担当, 星諷会, 関市わかさホール, 11 月

寺 田 道 夫 (TERADA, Michio)

〈学会発表〉寺田道夫 登校拒否への早期対処のあり方 14 東海心理学会第 55 回大会 名古屋大学 6 月

〈講演〉寺田道夫 学校が沈んだ日, そのとき起きること, 求められること 岐阜県臨床心理士会 被害者支援研修会 7 月 岐阜大学

〈講演〉寺田道夫 子どもがやる気になる時, なくす時 八百津東部地区教育総合推進会議 7 月 八百津東部中学校

〈講演〉寺田道夫 人はどのように相手をみるか, 子どもの心の現れ方とみかた 平成 18 年度各務原市学校教育相談研修会 8 月 各務原市産業文化センター

〈講演〉寺田道夫 学校における不登校への対応 平成 18 年度可茂地区教育相談主任実践研修会 8 月 可茂総合庁舎

〈講演〉寺田道夫 子どもの心理, 保護者とのコミュニケーションのとり方 海津市幼児研究会 8 月 平田町農村環境改善センター

〈講演〉寺田道夫 不登校と登校拒否, 二つの概念について 国際的動向の中で考える 第 3 回岐阜臨床心理学研究会夏の大会 8 月

〈講演〉寺田道夫 風景構成法の学び方 1 描画から子どもの何がみえますか 教育相談自主研究会「いび」 10 月

〈講演〉寺田道夫 第 4 回スクールカウンセラー研修会コメンテーター 岐阜県スクールカウンセラー研究会 10 月

〈講演〉寺田道夫 子どもの心, 見えますか? 海津市立石津小学校家庭教育学級 10 月

〈講演〉寺田道夫 機能する教育相談 海津市学校警察連絡協議会 海津市文化センター 10 月

〈講演〉寺田道夫 子どもの心が見えますか 大野町立中小学校家庭教育学級 10 月

〈講演〉寺田道夫 風景構成法の学び方 1 大垣市教育相談研究会 スイトピアセンター 12 月

〈社会活動〉寺田道夫 第 2 回クライシスサポート研究会 岐阜県精神保健福祉センター 6 月

〈社会活動〉寺田道夫 岐阜県居宅介護支援事業協議会 第三者委員会第 2 回委員会 県民ふれあい会館 7 月

〈社会活動〉寺田道夫 岐阜県居宅介護支援事業協議会 第三者委員会第 3 回委員会 県民ふれあい会館 11 月

富 田 理 恵 (TOMITA, Rie)

〈学会発表〉Rie Tomita, The Second Korean-Japanese Conference of British History : Intellectual framework, Education and a birth of 'History' in modern Britain
"Seventeenth Century Revolutions in Scottish Parliamentary Acts"

Sponsored by: Haskins Society Japan

Korean-Japanese Forum for the Study of British History (韓日英国史研究フォーラム)

The 21st Century COE Project of Osaka University: "Interface humanities"

And Grant-in Aid (B) on Global History Project, Osaka University

大阪中之島センター 11 月

〈講演〉

富田理恵, 平成 18 年度前期主催講座「スコットランドの魅力」,

- 第1回 スコットランドの魅力あれこれ【公開講座】
 第2回 16世紀のスコットランドくメアリー女王と宗教改革
 第3回 近代化とスコットランドくワットと産業革命
 第4回 スコットランド自治の成立く独自の議会と紙幣の発行
 名古屋市西生涯学習センター，西生涯学習センター視聴覚室，7月

中 川 佳 子 (NAKAGAWA, Yoshiko)

- 〈分担執筆〉「いきいきと幸せな高齢期を過ごすために－高齢者の認知能力を活用した脳の活性化－」日本女子大学 CognitiveGerontology 研究会編，『老年認知心理学への招待』pp.105-126. 風間書房
 〈分担執筆〉「高齢者を対象とした文法理解力の評価－J.COSSの使い方－」日本女子大学 CognitiveGerontology 研究会編，『老年認知心理学への招待』pp.227-240. 風間書房
 〈学会発表〉「発達障害児における文法理解の評価と支援：J.COSSを用いた文法発達水準の評価と教育的支援」日本発達心理学会第17回大会，ポスター発表，福岡，3月
 〈学会発表〉「後期高齢者と成人における文法処理時の神経基盤の検討：双極子追跡法によって」第8回日本ヒト脳機能マッピング学会，口頭発表，愛知，3月
 〈学会発表〉「J.COSSについて」準備委員会企画シンポジウム2.言語・コミュニケーションの発達と評価－最新の評価法と適用の可能性について－，日本教育心理学会第48回総会，口頭発表，岡山，9月
 〈学会発表〉「高齢者における文法処理時の神経基盤の検討：双極子追跡法によって」第36回日本臨床神経生理学会学術大会，ポスター発表，神奈川，11月

野 村 理 朗 (NOMURA, Michio)

- 〈審査付き論文〉An ERP study on self-relevant object recognition. Makoto Miyakoshi, Michio Nomura, Hideki Ohira. (in press) Brain & Cognition.
 〈審査付き論文〉表情フィードバックの情動価が課題パフォーマンスに与える影響 市川奈穂・野村理朗・飯高哲也・大平英樹（印刷中）感情心理学研究
 〈審査付き論文〉Psychological, neuroimaging and biochemical studies on functional association between impulsive behavior and the 5-HT_{2A} receptor gene polymorphism in humans. Michio Nomura, Yasuyuki Nomura (2006) Annals of the New York Academy of Sciences. 1086, pp.134-143.
 〈審査付き論文〉Involvement of a polymorphism in the 5-HT_{2A} receptor gene in impulsive behavior. Michio Nomura, Ichiro Kusumi, Masayuki Kaneko, Takuya Masui, Makoto Daiguji, Takeji Ueno, Tsukasa Koyama, Yasuyuki Nomura. 2006 Psychopharmacology. 187, pp.30-35.
 〈審査付き論文〉Molecular pathopharmacology of 5-HT_{2C} receptors and the RNA editing in the brain. Michihisa Tohda, Michio Nomura, Yasuyuki Nomura 2006 Journal of Pharmacological Science. 100, pp.427-432.
 〈審査付き論文〉Association of neural and physiological activities during voluntary emotion suppression. Hideki Ohira, Michio Nomura, Naho Ichikawa, Tokiko Isowa, Tetsuya Iidaka, Atsushi Sato, Seisuke Fukuyama, Toshihiko Nakajima, Jitsuhiko Yamada. 2006 Neuroimage. 29, pp.721-733.
 〈審査付き論文〉ヒトにおける衝動性と5HT_{2A}受容体遺伝子多型との関連性 －Go／Nogo

課題を用いた検討ー 野村理朗 2006 日薬理誌, 127, pp.9-13.

〈紀要〉他者との関係性が協力行動に及ぼす影響ー社会的ジレンマゲームを用いた実験的検討ー
野村理朗 2006 東海女子大学紀要, 25, pp.95-100.

〈翻訳〉精神病の評価 野村理朗・野村靖幸 (印刷中) P.A. Marken, M.E. Schneiderhan and S. Munro (著) ブレーン出版 薬物治療・病態生理学的アプローチ 第6版 Joseph T. Dipro ら編 McGraw Hill Pub.

〈翻訳〉神経伝達:自律神経系および体性運動神経系 野村理朗 (印刷中) T.C. Westfall and D.P. Westfall (著) 廣川書店 グッドマンギルマン薬理書 第11版 Alfred Goodman Gilman, Joel G. Hardman and Lee E. Limberd, McGraw Hill Pub.

〈受賞等〉優秀演題賞 2006 第28回日本生物学的精神医学会・第36回日本神経精神薬理学会・第49回日本神経化学会 三学会合同年会

〈国際学会発表〉Michio Nomura, Hirohito Kondo, Makio Kashino 2006 Association between polymorphism in the 5-HT_{2A} receptor gene and neural activation in the human prefrontal cortex during Go/No-go task Human Brain Mapping Meeting. Florence. 2006.6

〈講演・シンポジウム・ワークショップ〉野村理朗・近藤洋史・柏野牧夫 第28回日本生物学的精神医学会・第36回日本神経精神薬理学会・第49回日本神経化学会の三学会合同年会 ワークショップ fMRI revealed association of the functional 5HT_{2A} polymorphism with right ventral prefrontal cortex 「神経伝達物質・神経就職物質・受容体」名古屋国際会議場。(優秀演題賞受賞) 2006.9

〈国内学会発表〉Michio Nomura, Hirohito Kondo, Makio Kashino fMRI revealed association of the functional 5HT_{2A} polymorphism with right ventral prefrontal cortex 日本神経精神薬理学会 名古屋国際会議場. 2006.9

〈国内学会発表〉吉田綾乃・野村理朗 Paradoxical Self-Esteem と他者フィードバックが自他評価及び課題評価に及ぼす影響 日本社会心理学会第47回大会 東北大学. 2006.9

〈国内学会発表〉野村理朗・近藤洋史・柏野牧夫 Go/No-go 課題遂行中の前頭前野の活動と 5-HT_{2A} 遺伝子多型性との関連性 日本神経科学大会 京都国際会議場 2006.7

〈国内学会発表〉近藤洋史・野村理朗・川口潤 人名想起によって生じる舌端現象の脳内メカニズム 日本神経科学大会 京都国際会議場 2006.7

林 美 朗 (HAYASHI, Yoshiro)

〈分担執筆〉『介護福祉職のための医学用語辞典』H 18.11 中央法規

〈論文〉狩使本伊勢物語の本文について H 18.3 東海女子大学紀要 25, 11 - 21

〈論文〉精神科医が僧侶(葬儀の導師)でもあるということ, H 18.12 臨床死生学 11, 76 - 79

〈学会発表〉源氏物語の精神病理学 第102回日本精神神経学会総会ポスター発表 (H 18.5.13) 福岡

〈学会発表〉新渡戸稲造 第53回日本病跡学会総会 (H 18.6.23) 東京工業大学

〈学会発表〉PIETER BRUEGEL 第53回日本病跡学会総会 (H 18.6.24) 同 角まり絵

〈学会発表〉画家 オディロン・ルドンの世界, 第53回日本病跡学会総会 (H 18.6.24) 同 山口笑

〈学会発表〉禅と精神病理(承前)ー『臨濟録』の解釈と臨床的視座ー第29回日本精神病理・精神療法学会 (H 18.10.5) 大阪大学

〈受賞(学会賞)〉『表現の精神病理学ー病跡学の世界ー』第53回日本病跡学会総会, 学会奨励賞受賞 (H 18.6.24) 東京工業大学

〈講演〉精神病理学と仏教思想 ブレーメン館文化講演会 (H 18.10.28) 札幌

〈成年後見人鑑定〉 1. 成年後見人 (H 18.2.24) 2. 成年後見人 (H 18.2.28)
3. 成年後見人 (H 18.4.6) 4. 成年後見人 (H 18.4.14)
5. 成年後見人 (H 18.6.14) 6. 成年後見人 (H 18.7.21)
7. 成年後見人 (H 18.7.21) 8. 成年後見人 (H 18.7.26)
9. 成年後見人 (H 18.7.28) 10. 成年後見人 (H 18.8.24)
11. 成年後見人 (H 18.9.14) 12. 成年後見人 (H 18.9.14)
13. 成年後見人 (H 18.9.22) 14. 成年後見人 (H 18.9.29)
15. 成年後見人 (H 18.10.13) 16. 成年後見人 (H 18.10.20)
17. 成年後見人 (H 18.11.17) 18. 成年後見人 (H 18.11.24)
19. 成年後見人 (H 18.12.15)

〈簡易鑑定〉 1. 公然わいせつ被疑事件 (H 18.7.5)
(岐阜地検) 2. 住居侵入・窃盗, 公務執行妨害被疑事件 (H 18.11.29)

花 井 正 樹 (HANAI, Masaki)

〈著書〉「いじめの相談活動」(共著),『ホリスティックな学校教育相談』 高橋史朗編著 学事出版, pp.178-185

〈著書〉「非行の相談活動」(共著),『ホリスティックな学校教育相談』 高橋史朗編著 学事出版, pp.185-193

〈著書〉「教育関係のカウンセラー」(共著),『心理カウンセラーになるための本』 松原達哉編著 ナツメ社, pp.54-68

〈コラム〉「母親のスカートを切る少女」(共著),『心理カウンセラーになるための本』 松原達哉編著 ナツメ社, p94

〈コラム〉「父親の前で喫煙する男子生徒」(共著),『心理カウンセラーになるための本』 松原達哉編著 ナツメ社, p103

〈著書〉「学会に対するニーズ」(共著),『日本学校教育相談学会会員の現状と意識について』 代表 相馬誠一 平成 16 年～17 年科学研究補助金基礎研究 (1)15330147 pp.8-16

〈コメント〉「トータルな解決を目指してのいじめ問題」,『学校教育相談の理論・実践事例集 第三部 第3章 全校体制を整えての指導』 第一法規 p11

〈学会発表〉「アスペルガー症候群の子どもの変容過程」,日本学校教育相談学会第 18 回総会・研究大会 (伊神京子との共同発表)

〈講演〉「子どもの発達段階に応じた対応の仕方」,白河町教育委員会,白河中学校,5 月

〈講演〉「不登校の子どもの心理と回復のプロセス」,多治見市適応指導教室,多治見市文化会館,6 月

〈講演〉「不登校への理解と援助」,愛知県教育委員会,愛知県総合教育センター,6 月

〈講演〉「不適応行動への対応とその予防」,富山県教育委員会,富山県総合教育センター,8 月

〈講演〉「事例研究」,独立行政法人教員研修センター主催,独立行政法人教員研修センター,8 月

〈講演〉「親は子どもの成長をいかに援助すべきか」,岐阜市青少年育成市民会議,長森コミュニケーションセンター,10 月

〈講演〉「適応指導教室の知恵を学校へ」,全国適応指導教室連絡協議会,中津川市東美濃ふれあいセンター,11 月

〈講演〉「適応指導のあり方」,岐阜県教育委員会,西濃総合庁舎,12 月

宮 本 邦 雄 (MIYAMOTO, Kunio)

- 〈論文〉「女子大学生の内的作業モデルと宗教意識・ストレスコーピング・抑うつに関連」東海女子大学, 東海女子大学紀要, 第 25 巻, pp.101-108.
- 〈論文〉「看護師のバーンアウト傾向とコーピングおよび相談ニーズとの関連」, 佐藤則子, 東海女子大学, 東海女子大学紀要, 第 25 巻, pp.109-120.
- 〈学会発表〉宮本邦雄・石原由香, ラットにおける空間記憶の発達—放射状迷路課題による検討—, 日本動物心理学会第 66 回大会・京都大学, 京都, 10 月
- 〈その他〉平成 18 年度岐阜県看護協会指導者研修会講師 (岐阜県ふれあい会館, 6 ~ 7 月)
- 〈その他〉平成 18 年度 SP 第一種技能講習「子育て支援活動研修」講師 (岐阜市ふれあいの館白山, 6 月)

矢 澤 久 史 (YAZAWA, Hisashi)

- 〈論文〉「援助行動に及ぼす対人距離と援助可能者の影響」『東海女子大学紀要』第 25 号, pp.121-126.

人間関係学部子ども学科

蘭 和 真 (ARARAGI, Kazuma)

- 〈著書〉「バドミントン」蘭和真他 (分担執筆), 大修館書店, アクティブスポーツ 2006 総合版, p239-248.
- 〈著書〉「バドミントン」蘭和真他 (分担執筆), 大修館書店, アクティブスポーツ 2006 女子版, p255-264.

大 西 信 行 (ONISHI, Nobuyuki)

- 〈著書〉「教育方法の理論と歴史」(平沢茂編著『教育の方法と技術』図書文化, pp.28 - 47.
- 〈調査報告〉「子どもとイベントに関する調査研究」岐阜県地域文化研究所, p.1 及び pp.101-103.

川 島 大 司 (KAWASHIMA, Daiji)

- 〈論文〉「性能的性格 (2)」『東海女子大学紀要』第 25 号 pp135-138.
- 〈学会発表〉性能的性格 (5) 日本応用心理学会第 73 回大会, 文京学院大学, 9 月.
- 〈学会発表〉テンポの研究 (1) 日本教育心理学会第 48 回大会, 岡山大学, 9 月.

北 山 長 貴 (KITAYAMA, Nagaki)

- 〈分担執筆〉『In America —三つの小さな願いごと—』(北山他) 第 2, 3 章担当, 英宝社.
- 〈学会発表〉「小学校英語教育—英語指導者に必要な英語音声の指導上の知識について—」英語音声学会中部支部 第 14 回研究大会, 名古屋ガーデンパレス, 3 月.
- 〈学会発表〉「寺山修司のマザーグース」国際寺山修司学会 第 1 回全国大会, 名古屋市民会館, 5 月.
- 〈学会発表〉"Elementary School English Education in Japan: An English Pronunciation Workshop Plan for Japanese Elementary School Teachers: Phonological and phonetic knowledge they should know for 2nd grade teaching." The English Phonetic Society of Japan 15th Chubu Branch Conference, Nagoya Garden Palace, May.
- 〈教員研修〉「英語指導者に必要な英語音声指導の知識と教材の提示方法について—各務原市『小

学校英語活動指導計画』を中心に― 各務原市立蘇原第一小学校 英語活動研修会, 8 月.

熊 沢 辰 巳 (KUMAZAWA, Tatsumi)

〈作曲作品〉箏とオーケストラのための「春の海」(「ウィーン岐阜管弦楽団第 8 回ニューイヤーコンサート」において), ウィーン岐阜管弦楽団主催, 岐阜グランドホテル, 1 月, ブルガリア・ソフィア, 7 月.

〈公演〉「東海第一幼稚園音楽鑑賞教室」における自作作曲作品・音楽物語「かぐや姫」の企画・指揮, 東海第一幼稚園主催, 岐阜市・東海第一幼稚園, 1 月.

〈作曲作品〉いわくら少年少女合唱団委嘱作品・ミュージカル「イングリッシュ・ローズイズ」(「いわくら少年少女合唱団第 4 回定期演奏会」において), いわくら少年少女合唱団主催, 岩倉市総合体育文化センター, 2 月.

〈公演〉「名古屋三曲連盟第 32 回定期演奏会」における自作作曲作品・音楽物語「かさじぞう」の指揮, 名古屋三曲連盟主催, 名古屋市民会館, 2 月.

〈作曲作品〉箏曲菊温会委嘱作品「菊花に寄せる二つの頌歌」(「名古屋三曲連盟第 32 回定期演奏会」において), 名古屋三曲連盟主催, 名古屋市民会館, 2 月.

〈公演〉「東海女子短期大学保育内容研究オペレッタクラス発表会」における自作作曲作品・ミュージカル「不思議の国のアリス」の企画・指導, オペレッタクラス主催, 東海・図書館大ホール, 2 月.

〈作曲作品〉東海第一幼稚園委嘱作品・ミュージカル「バグズ・ワールド」(「東海第一幼稚園第 34 回音楽発表会」において), 東海第一幼稚園主催, 岐阜市・長良川国際会議場メインホール, 2 月.

〈作曲作品〉セントラル愛知交響楽団委嘱作品・朗読とオーケストラのための音楽物語「かさじぞう」(「セントラル愛知交響楽団」学校公演において), 岩倉市主催, 岩倉南小学校, 2 月.

〈作曲作品〉大垣市・NHK 中部ブレイズ委嘱作品・独唱と混声合唱, オーケストラのための交響組曲「ふるさと讃歌」(新大垣市合併記念式典において), 大垣市主催, 大垣市文化会館, 3 月.

〈公演〉「親子音楽鑑賞教室」における自作作曲作品・ミュージカル「サンタクロース物語」の企画・指揮, 岐阜県私立幼稚園連合会・岐阜県私立幼稚園 PTA 連合会主催, 羽島市文化センター, 3 月.

〈公演〉「かぐや姫ファンタジー」における自作作曲作品・音楽物語「かぐや姫」の指揮, 箏愛会主催, 武豊町民会館, 4 月.

〈講演〉「当道音楽会一般楽理講座」, 社団法人当道音楽会主催, 大阪市東平会館, 4 月～11 月 全 6 回

〈講演〉「当道音楽会受験楽理講座」, 社団法人当道音楽会主催, 大阪市当道音楽会本部, 4 月

〈公演〉「箏曲菊温会おさらい会」における自作作曲作品「菊花に寄せる二つの頌歌」他の企画・発表, 箏曲菊温会主催, 名古屋市・中電ホール, 5 月.

〈編曲作品〉岐阜県委嘱作品「オルゴール版岐阜県民の歌」(「第 57 回全国植樹祭」において), 下呂市, 5 月.

〈講演〉「当道音楽会一般楽理講座」, 社団法人当道音楽会主催, 大阪市東平会館, 6 月.

〈講演〉「当道音楽会一般楽理講座」, 社団法人当道音楽会主催, 大阪市東平会館, 7 月.

〈公演〉「熊沢辰巳・作曲個展」における自作作曲作品の企画・発表, 音楽工房 MIO 主催, 大阪市・国立文楽劇場, 7 月.

〈講演〉「当道音楽会一般楽理講座」, 社団法人当道音楽会主催, 大阪市東平会館, 8 月.

〈講演〉「市民音楽活動について」(社会教育委員会研修会において), 尾張地区社会教育委員会主催, 扶桑町, 9 月

〈講演〉「当道音楽会一般楽理講座」, 社団法人当道音楽会主催, 大阪市東平会館, 10 月.

〈公演〉「第 37 回東海芸術祭・ファンタスティックコンサート」における自作作曲作品「ピアノ

のためのソナチネ」等の発表・指揮, 東海女子短期大学・東海女子大学主催, 岐阜市・サランカホール, 11 月.

〈公演〉「岐阜県幼児音楽鑑賞教室」における自作作曲作品・ミュージカル「サンタクロース物語」の企画・指揮, 岐阜県教育委員会主催, 高山市民文化会館大ホール, 11 月.

〈講演〉「当道音楽会一般楽理講座」, 社団法人当道音楽会主催, 大阪市東平会館, 11 月.

神戸 博一 (KOBE, Hirokazu)

〈論文〉「少子化対策としての児童手当について」神戸博一, 『東海女子大学紀要』第 25 号, pp.73-77.

高山 育子 (TAKAYAMA, Ikuko)

〈報告書〉『家庭生活とコミュニケーションに関する調査報告書』, 兵庫県・(財)21 世紀ヒューマンケア研究機構家庭問題研究所, (研究体制 野々山久也, 中里英樹, 齋藤優子, 加藤慎吾, 高山育子).

〈報告書〉『家族ライフスタイルと就学前児童の教育・保育に関する調査報告書』兵庫県・(財)21 世紀ヒューマンケア研究機構家庭問題研究所, (研究体制 野々山久也, 中里英樹, 高山育子).

〈報告書〉『京都大学における国際交流の現状と可能性 第 2 回アンケート調査報告書』, 京都大学国際交流センター (研究体制 京都大学国際交流センター, 蘭信三, 河合淳子, 竹内理欧, 近森高明, 高山育子).

〈論文〉「京都大学学生の国際交流推進に向けて—日本人学生を対象としたアンケート調査に関する分析結果から—」, 京都大学国際交流センター『京都大学における国際交流の現状と可能性 第 2 回アンケート調査報告書』, pp.55-80.

〈論文〉『『子どもに期待する将来像』にみる現代日本社会—『男女共同参画社会に関する意識と実態調査』の分析より—』, 『21 世紀ヒューマンケア研究機構 研究年報』第 11 巻, pp.109-121.

〈翻訳〉第 7 章「金銭と家族の経済」, pp.177-209 / 第 8 章「家族をとりまく環境」, pp.211-242, 野々山久也監訳『家族ライフスタイルの社会学』ミネルヴァ書房.

馬場 結子 (Baba, Yuko)

〈研究報告〉「E. ケストナーの児童文学における大人と子どもの関係について」日本児童文学学会会報, 1 月.

藤井 康寿 (FUJII, Kouju)

〈論文〉「初等複素関数の特性に関する WBT 開発とその評価」(板倉俊介, 中川建治), 『メディア教育研究』, Vol.3, No.1, pp.55-64.

〈論文〉「異種の直交異方性体間の面内力問題における bi-elastic constant の誘導」(國富康志, 中川建治)『材料』, Vol.55, No.2, pp.218-223.

〈論文〉「直線状の亀裂を含む周辺単純支持の長方形板の固有振動に関する研究」(國富康志, 土山正登, 中川建治)『土木学会論文集 A』, Vol.62, No.2, pp.337-344.

〈学会発表〉「初等複素関数の特性に関する WBT 教材開発とその評価」(板倉俊介, 中川建治), 平成 18 年度 全国大学 IT 活用教育方法研究発表会 1 次選考発表会, 社団法人 私立大学情報教育協会, (東京私学会館, 7 月).

〈学会発表〉「Perl 言語を用いた食事バランス評価システムの開発」(西村友里, 中川建治), 2006PC カンファレンス, ポスターセッション, (立命館大学, 8 月).

〈学会発表〉「亀裂先端のプロセスゾーンの動的な換算長さについて」(松岡功治, 國富康志, 中川 建治), 平成 18 年度土木学会全国大会, 第 61 回年次学術講演会, (立命館大学, 9 月) .

〈調査報告〉子どもの遊びのイベント化の可能性についての調査研究 報告書(代表者 大西信行), 財団法人岐阜県産業文化振興事業団・地域文化研究所, 分担執筆ページ: pp.37-48, 3 月 .

山 田 隆 (YAMADA, Takashi)

〈報告書〉東海女子大学・東海女子短期大学・財団法人岐阜県産業文化振興事業団 『子どもの遊びのイベント化の可能性についての調査研究』 平成 18 年 3 月 (「演劇のアンケート調査 (pp.49-80)」を担当)